

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成27年5月14日（木）午後7時30分～9時
会場	島公民館
地域座談会の内容（意見交換等の内容等）	
<p>① 指定廃棄物(汚泥)を公園から撤去して欲しい。</p> <p>→ 一般廃棄物として処理したいが、まだ「指定」が解除されていない。市としても、早期の指定解除を国県に要望しており、何とか6月ごろまでは方針がまとまるようなので、それを待っている。できるだけ早く方針を決定してもらえよう、さらに要望していきたい。何とかこの地区から除去できるようにしていきたいと思いますのでご理解願いたい。</p>	
<p>② 期日前投票所については、駐車場のこともあり、ハートフルでなく、市役所にして欲しい。</p> <p>→ 市役所の耐震工事期間中、ハートフルセンターに場所を移したが、工事終了後は従来どおり市役所で行っています。</p>	
<p>③ ハートフルセンターの駐車場が狭く、ゆめは一とさがえに遊びに来てでも駐車できない時がある。駐車するスペースを確保するために、施設東側の県道に面した広場を駐車場として活用できないか。冬期間だけでも、タクシーだけでも道路に面した広場に乗り入れできるスペースを確保できないか。</p> <p>→ ハートフルセンター東側広場の地下には貯水槽が設置されており、車両を駐車する構造になっていないため、現時点において駐車場にすることは難しい状況です。このため、第2駐車場の有効活用などを検討しながら、来庁者の駐車場の確保に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p>	
<p>④ 高校を卒業して就職できないと、仙台など県外の専門学校等に進学して、そのまま県外に就職する若者が多い。この流れを改善するためにも地元で雇用の場を確保すべきである。</p> <p>→ 企業誘致するため、補助金を多くするなど頑張っていきたい。</p>	

⑤ ふるさと納税の返礼品として、農産物を使うことが専業農家の育成につながるのではないか。

→ 寒河江の特産物をメニューにして、PRしている。さくらんぼやつや姫、豊国草履、佐藤繊維のニットなど、寒河江の特産品をPRしていきたいと考えております。

⑥ 最近、空き家が増えており、雪害対策等はどうするのか。

→ 昨年、町会長にアンケート調査し、約200の空き家が確認された。空き家バンクも考えているが、雪害対策等は所有者が責任を持つことが基本。まずは所有者など、実態調査を行い、住居や事業所として利用斡旋なども考えていきたい。市も協力して、手伝いをして改善の手立てを行っていきたい。住みたい、利用したいという人には、斡旋できるように登録バンクを作っていきたい。個々の事情については、個別に相談していただきたい。

⑦ 市民浴場前の市道は都市計画道路に指定なって久しいがまだ拡幅されていない。平成7年頃、拡幅の説明受けたが、この前市に問い合わせたら、「計画から消えた」と言われた。消える、なくなるということはあるのかお聞きしたい。市民浴場前の市道が広がらないのなら、泉蓮寺の隣の道路を寒河江につないでもらえれば流れも変わるのではないか。

また、市民浴場前の市道を堤防の方に向けて拡幅できないか。グリバーとのアクセスも良くなるのではないか。

→ 都市計画道路は、都市計画決定すれば基本的には計画から消えることはありません。しかし、決定されているにもかかわらず長期間整備に着手していない路線については、将来の交通需要量に対応した見直しが必要となります。市では、現在、都市計画マスタープランの見直しを行っており、その中で御指摘の路線について検討してまいります。

また、御提案のありました路線につきましても見直しの中で検討してまいりたいと考えております。

⑧ 南部地区は、中心部に比べ整備が遅れており、幹線道路も狭い。田舎に来たような感じがする。つながりのあるような道路に整備すべきである。

→ 産業通りについても、通学路の確保を要望している。マスタープランの見直しの中で南部地区を含めた整備計画を作っていくのでご理解願いたい。

⑨ さくらんぼ種飛ばしは、東根市と競うばかりでなくタイアップすべきでないか。

→ そのとおりであり、さくらんぼは県の最大の特産物。県を挙げてPRすべきである。大きいところでPRするのが効果的であり、県外は県に任せ、市町村は来客を受け入れるなど役割分担しながら、市もお互いに協力していくことを検討すべきと考えている。その中で、紅秀峰などの特性も大切にPRしていかなくてはならない。他の自治体とも議論して進めていきたい。

⑩ ふるさと納税をしてくれた方とは、定期的に寒河江に今をお知らせするなど、末永く付き合ってもらえる関係をつくるべきである。

→ 継続して寒河江を応援してくれる方には、季節に分けて特産品を贈るなどいろいろな配慮をしている。これからも、市のファンを増やすよう努力したい。品質の良いものを贈り、息の長い信頼関係を築いていきたい。

⑪ 県内で人口増えるのは東根だけだが、なぜか。自衛隊の影響か。

→ 東根も今後減る予測だが、減り方が少ないようだ。自衛隊の影響もあると思われるが、新庄や尾花沢からの転入があるようだ。人の動きなどを調べてみて、本市に、今何がもとめられているのかを分析して対応することにより、人口の減り方を遅くするようがんばってみたい。

⑫ 昨年の夏、集中豪雨の後、断水に見舞われたが、安心して暮らせるようにしてもらいたい。

→ 昨年7月の教訓を無駄にしないで、同じことが二度と起こらないよう自前の新しい井戸を増強したり、送水管を太くするなど自前の水の量を増やした。二通りの対応で十分に対策を講じているのでご理解いただきたい。